

第3節 試験研究報告

本節では、研究報告（平成27（2015）年度～令和6（2024）年度）掲載課題を掲載する。

1 水稲に関する研究

表題	著者	巻, 発行年
水稲新品種「夢ささら」の育成	山崎周一郎・糸川晃伸・伊澤由行・家中容子・永島宏慧・湯澤正明・星一好・青沼伸一・菅谷和音・篠崎敦・木村守・白間香里・三好真弓・竹内菜央子・秋山俊明・寺村好司・吉田彩花	No.81, p.1-21, 2020

2 麦類に関する研究

表題	著者	巻, 発行年
β -アミラーゼ活性が極めて高い二条大麦 HQ10 の育成と高品質安定栽培法	大関美香・五月女敏範・関和孝博・山口昌宏・加藤常夫・大山亮・豊島貴子・鈴木康夫・白間香里・石川直幸・谷口義則・小田俊介・長嶺敬・加島典子・大塚勝・小玉雅晴・常見讓史・渡邊修孝・鈴木恵美子・春山直人・河田尚之・福田暎・佐藤圭一・仲田聡・野沢清一・糸川晃伸・大野かおり・渡邊浩久・沖山毅・高山敏之・斉藤哲哉・薄井雅夫	No.75, p.1-12, 2017
ビール大麦「ニューサチホゴールデン」の高品質安定多収栽培法	大山亮・山口昌宏・大関美香・関和孝博・豊島貴子・鈴木康夫・白間香里・新井申・五月女敏範・加藤常夫	No.75, p.13-19, 2017
抵抗性遺伝子 rym1 から rym15 を有するオオムギの BaYMV 系統に対する評価とその利用	新井友輔・山口昌宏・大山亮・大関美香・関和孝博・五月女敏範・加藤常夫	No.77, p.1-12, 2018
もち性で良食味の温暖地向け二条大麦新品種「もち絹香」	山口昌宏・大関美香・五月女敏範・大山亮・加藤常夫・関和孝博・望月哲也・沖山毅・春山直人・高山敏之・新井友輔・渡邊浩久・新井申・豊島貴子・鈴木康夫・斉藤哲哉・薄井雅夫・塚原俊明・吉成悠佑・白間香里・長嶺敬	No.79, p.1-22, 2019
黒ボク土における小麦新品種「タマイズミ R」の特性	関和孝博・大山亮・山口昌宏・中田佳幸・加藤常夫	No.79, p.23-35, 2019
食用二条大麦「もち絹香」の窒素施肥方法の最適化	塚原俊明・沖山毅・仲田聡・大山亮・石原島由依・関和孝博・加藤常夫	No.81, p.23-36, 2020

3 いちごに関する研究

表題	著者	雑誌, 巻, 発行年
四季成り性イチゴの周年栽培下での生育特性の解明	中西達郎・植木正明・豊田明奈・永嶋麻美・畠山昭嗣	No 74, p.29-42, 2016
加工用イチゴの需給関係について	大森 雅子・米倉禎都志	No 74, p.43-47, 2016
土壌および温度がイチゴ品種「栃木 i27 号」の先端まだら果発生に及ぼす影響	小林泰弘・植木正明・大橋隆・重野貴・畠山昭嗣・上岡啓之・出口美里	No.75, p.37-44, 2017
長期輸送に対応できるイチゴの鮮度および品質保持技術	飯村一成・大橋 隆・小林泰弘・大橋幸雄・重野貴・中西達郎	No.75, p.45-53, 2017
蓄熱式環境制御システムを用いたイチゴの省エネルギー栽培技術	畠山昭嗣・中西達郎・重野貴・飯村一成・大橋隆・大橋幸雄・植木正明	No.75, p.55-61, 2017
摘花が極大果系イチゴ品種栃木 i27 号の果実糖度および生育・収量に及ぼす影響	大橋 隆・重野貴・小島夏実・畠山昭嗣・鶴見理沙・中西達郎・大橋幸雄・植木正明	No.77, p.39-50, 2018
白イチゴ新品種「栃木 iW1 号」の育成	鶴見理沙・中西達郎・石原良行・大橋 隆・小島夏実・齋藤容徳・小林泰弘・畠山昭嗣・飯村一成・半田有宏	No.81, p.67-82, 2020
イチゴ新品種「栃木 i37 号」の育成	大橋隆・小林泰弘・重野貴・畠山昭嗣・中西達郎・飯村一成・植木正明・豊田明奈・鶴見理沙・永嶋麻美・齋藤容徳・小島夏実・大橋幸雄	No.81, p.83-103, 2020

4 野菜に関する研究

表題	著者	雑誌, 巻, 発行年
蓄熱式環境制御システムを用いたトマトの高生産・省エネルギー栽培技術の開発	高野あけみ・菊地聡・木野本真沙江・田島嘉存・後藤貴子・羽石重忠・大島一則	No.77, p.13-27, 2018
ニラ「ゆめみどり」の高生産技術の確立	村川雄紀・佐藤隆二・青木雅子・青莉紗子・大島一則	No.82, p.21-27, 2021
新しい環境制御, 草姿管理によるトマト促成長期どり 10 アール 50 トンどり栽培	羽石重忠・青莉紗子・田島嘉存・菊地 聡・木野本真沙江・後藤貴子・高野あけみ・吉田剛・家中達広・大島一則	No.86, p.1-34, 2022
ニラの高品質・周年栽培のための生理生態解明と栽培技術の開発	大島一則	No.88 (特別号)、p.1-53, 2024

5 果樹に関する研究

表題	著者	雑誌, 巻, 発行年
夏期の高温および土壌環境がニホンナシ「にっこり」の水浸状果肉障害発生に及ぼす影響並びにその発生軽減技術	北原智史・石下康仁・大谷義夫	No.74, p.1-8, 2016
ニホンナシ園における防霜ファン、多目的防災網および燃焼資材の組合せによる防霜効果	大谷義夫	No.74, p.9-18, 2016
ニホンナシ根圏制御栽培法の収量性と経営改善効果の実証	大谷義夫・石下康仁	No.75, p.21-36, 2017

6 花き類に関する研究

表題	著者	雑誌, 巻, 発行年
早生リンドウ F 1 品種「栃木 r 2 号」, 「栃木 r 3 号」の育成	渡辺強・鈴木智久・西川史・田邊雄太	No.77, p.29-38, 2018
アジサイの花色の発色機構に関する研究	小玉雅晴	No.84 (特別号)、p.1-65, 2022)
アジサイ新品種「パラソルロマン」の育成	寺内信秀・杉山直美・木田理紗子・小玉雅晴・田邊雄太・船山卓也	No.86, p.35-40, 2022
LED光源を用いたカトレア開花抑制技術の確立	寺内信秀・小玉雅晴・小倉乃里子・鈴木保彦・船山卓也	No.86, p.41-46, 2022
冬季の施設輪ギク生産における炭酸ガス施用技術の確立	沼尾貴延・木田理紗子・船山卓也	No.86, p.47-56, 2022
アジサイ新品種「エンジェルリング」「プリンセスリング」の育成	菊地あすか・寺内信秀・杉山直美・田邊雄太・小玉雅晴・船山卓也	No.87, p.1-9, 2023
アジサイの赤色覆輪の色素構成と遺伝特性	小玉雅晴・田邊雄太・杉山直美・寺内信秀	No.87, p.11-17, 2023
アジサイ新品種「栃木 a10 号」「栃木 a11 号」「栃木 a12 号」の育成	小玉雅晴・寺内信秀・船山卓也・木田理紗子・杉山直美・菊地あすか・西川史・田邊雄太・佐川翠・宇田川久美子・生井潔	No.89, p.1-8, 2025

7 生物工学に関する研究

表題	著者	雑誌, 巻, 発行年
ニラにおける SSR マーカーを利用した遺伝的類縁関係の解析	若槻睦子・田崎公久・生井潔	No.74, p.19-27, 2016
四季成り性イチゴ MAGIC 集団における EGGS 解析を用いた果実硬度上昇効果	田崎公久・飯村一成・鈴木恵美子・永野聡一郎・中谷明弘・植木正明・大橋幸雄・鶴見理沙・小島夏実・若槻睦子・森香織・磯部祥子・大橋隆・生井潔	No.81, p.37-52, 2020
四季成り性イチゴ MAGIC 集団における果皮色の GWAS 解析	田崎公久・鶴見理沙・飯村一成・永野聡一郎・若槻睦子・鈴木恵美子・森香織・小島夏実・磯部祥子・大橋隆・生井潔	No.81, p.53-65, 2020
栃木県奨励水稻品種を品種識別する新規 SSR マーカーデータベースの構築	福田理沙・田崎公久・癸生川真也・若槻睦子・生井潔・中澤佳子	No.82, p.29-37, 2021
耐病性育種に向けたイチゴおよびニラ SSR マーカー等の大量開発に関する研究	田崎公久	No.83 (特別号)、p.1-64, 2021

表題	著者	雑誌, 巻, 発行年
8 倍体イチゴ品種・系統を識別する SSR マーカーの開発と利用	中澤佳子・田崎公久・飯村一成・田村有紀子・若槻睦子・天谷正行	No.87, p.19-28, 2023
培養苗を使用した水耕栽培条件下における高精度なイチゴ炭疽病耐病性評価法の確立	田口真由・柏谷祐樹・山内理沙・中澤佳子	No.89, p. 9-22, 2025

8 病理昆虫に関する研究

表題	著者	雑誌, 巻, 発行年
高濃度二酸化炭素くん蒸処理によるイチゴの主要害虫に対する防除技術の実用化に関する研究	小山田浩一	No.76 (特別号)、 p.1-25, 2017
主要園芸作物のトマト, イチゴおよびリンドウの糸状菌病に関する研究	中山喜一	No.80 (特別号)、 p.1-64, 2019

9 土壌環境に関する研究

表題	著者	雑誌, 巻, 発行年
化学農薬, 温室効果ガスおよび放射性セシウムの環境動態と制御技術に関する研究	鈴木聡	No.85 (特別号)、 p.1-127, 2022
腐植質黒ボク土における畑作物のカドミウム吸収特性	亀和田國彦・中山恵	No.89, p.23-35, 2025

10 放射性物質対策試験研究等に関する研究

表題	著者	雑誌, 巻, 発行年
栃木県農業試験場における放射性物質対策試験研究等の概要	宮崎成生	No.78, p.1-4, 2018
第1章 栃木県内農地土壌の放射性セシウム濃度分布	宮崎成生	No.78, p.5-8, 2018
第2章 水稻の放射性セシウム吸収低減化		
第1節 カリ施用による移行低減効果	宮崎成生	No.78, p.9-16, 2018
第2節 有機物連用多湿黒ボク土水田での移行係数の経年変化	宮崎成生・関口未来・出口美里・吉澤比英子	No.78, p.17-24, 2018
第3節 カリ施用時期の違いによる移行低減効果	宮崎成生・出口美里	No.78, p.25-28, 2018
第4節 土壌中交換性カリの維持効果を高めるカリ資材の検討	宮崎成生	No.78, p.29-32, 2018
第5節 水管理による移行低減効果	宮崎成生	No.78, p.33-36, 2018
第6節 天水田における水稻の放射性セシウム吸収	鈴木聡・小林靖夫	No.78, p.37-38, 2018
第3章 大豆およびそばの放射性セシウム吸収低減化カリ資材施用による移行低減効果	桑川晃伸・青沼伸一・菅谷和音・星一好	No.78, p.39-46, 2018
第4章 コムギおよびオオムギの土壌からの放射性セシウム移行	鈴木康夫・五月女敏範・山口昌宏・大関美香・豊島貴子・大山亮・加藤常夫	No.78, p.47-51, 2018
第5章 野菜の放射性セシウム吸収低減化対策		
第1節 露地野菜の放射性セシウム吸収移行抑制とニラおよびトマトの放射性セシウム汚染堆肥による影響	菊池聡・吉田剛・佐藤隆二・根岸直人・半田有広・麦倉秀明・木野本真沙江	No.78, p.53-58, 2018
第2節 放射性セシウムを含む堆肥の表面施用によるアスパラガスおよび土壌への影響	宮崎成生・監物瑛	No.78, p.59-62, 2018
第6章 果樹類の放射性セシウム吸収低減化対策	鷲尾 一広・須藤 貴子	No.78, p.63-64, 2018
第7章 露地花きおよび鉢物花きの放射性セシウムを含む資材利用による影響	渡辺強・小玉雅晴	No.78, p.65-66, 2018
第8章 イチゴでの放射性セシウム吸収低減化対策	大橋 隆・植木正明・重野貴・豊田明奈	No.78, p.67-74, 2018
第9章 高濃度の放射性セシウムを含む土壌でミミズを飼育した場合の体内蓄積	伊村務	No.78, p.75-76, 2018
第10章 果実の加工が放射性セシウム濃度に及ぼす影響	鈴木聡	No.78, p.77-78, 2018